

平成29年11月1日

各 位

セキ株式会社
 代表取締役社長 関 宏孝
 (JASDAQ・コード 7857)
 問合せ先
 役職・氏名 取締役 経営管理本部長
 松 友孝之
 T E L 089-945-0111

平成30年3月期第2四半期業績予想数値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成29年5月10日に公表しました平成30年3月期（平成29年4月1日より平成30年3月31日まで）の第2四半期連結業績予想数値ならびに第2四半期個別業績予想数値と、本日公表の実績値に差異が生じたので、これを公表することにつきまして、本日開催の取締役会において決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

業績予想と実績値の差異

1. 平成30年3月期第2四半期連結業績予想数値と実績値の差異
 (平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	5,480	30	100	50	12円00銭
実績値 (B)	5,390	59	169	100	24円25銭
増減額 (B-A)	△90	29	69	50	—
増減率 (%)	△1.6%	99.0%	69.9%	102.0%	—
(ご参考) 前期実績 (平成29年3月期)	5,519	62	143	84	20円25銭

2. 平成30年3月期第2四半期個別業績予想数値と実績値の差異
 (平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	3,860	100	65	15円60銭
実績値 (B)	3,853	194	125	30円16銭
増減額 (B-A)	△7	94	60	—
増減率 (%)	△0.2%	95.0%	93.3%	—
(ご参考) 前期実績 (平成29年3月期)	3,936	166	117	28円32銭

3. 差異が生じた理由

売上高はほぼ計画通りに推移しておりますが、利益面では印刷関連事業が予想数値と比べて堅調に推移したことや、第2四半期までに想定していた水性フレキソ印刷加工事業における費用及び印刷設備保全にかかる費用が第3四半期以降の発生となることなどにより、営業利益が前回発表予想を上回ることとなりました。また、想定していなかった貸倒引当金戻入益の発生などにより、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益及び個別の四半期純利益についても前回発表予想を上回ることとなりました。

平成30年3月期通期の連結業績予想及び個別業績予想につきましては、当初第2四半期に想定していた費用が第3四半期以降に発生することなどにより、平成29年5月10日公表の通期の業績予想に変更はありません。

以上